

蛍光灯器具用吊具 (一般屋内用)

ツリグXFC450WW・ツリグXFC101WW

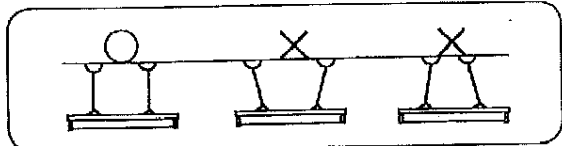
●器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

**施工説明** 工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。

**安全に関するご注意**

**警告**

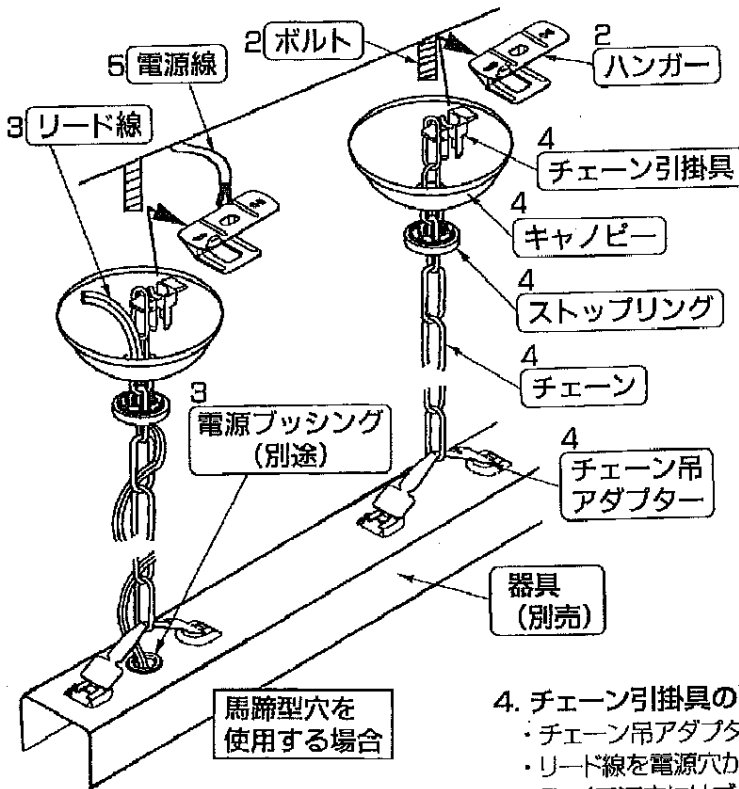
- 施工は、取付方法にしたがい確実にこなす。施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 吊具を改造しない。落下の原因となります。
- 天井取付専用吊具ですので、傾斜天井・壁面への取付けはしない。落下の原因となります。
- 適合器具以外使用しない。落下の原因となります。  
(器具の取扱説明書又は、カタログにてお確かめください。)
- 2本吊専用ですので1本吊はしない。落下の原因となります。
- ハンガーの取付けピッチは器具本体への吊具取付けピッチと合わせる。  
落下・器具の傾きの原因となります。
- 開放廊下等、風の強い所では振れ止め処理を行う。落下の原因となります。



**注意**

- 湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下の原因となります。

各部のなまえと取付け方

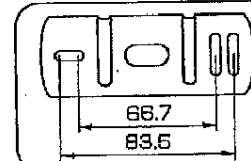


1. 取付け前の確認

- ・許容荷重(2本で8kg)に十分耐えるよう、取付部の強度を確保する。  
不備があると落下の原因となります。

2. ハンガーの取付け

- ・ハンガーをボルト(W3/8またはM10)またはビスにて天井に確実に取付けてください。



・86.7と83.5の穴はアウトレット専用取付け穴です。

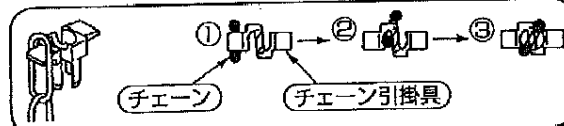
不備があると落下の原因となります。

3. リード線を接続する。

- ・同梱のリード線を器具側の端子台に接続する。(詳しくは、器具側の取扱説明書をご覧ください。)
- ・リード線を器具側のチェーン取付部付近の電源穴から引き出す。(器具の電源穴にはブッシングをはめてください。)
- ・接続が不完全な場合は火災の原因となります。

4. チェーン引掛具の取付け

- ・チェーン吊アダプターを器具本体に取付ける。
- ・リード線を電源穴から、かるくチェーンにからませる。(電源穴にはブッシングをはめてください。)
- ・チェーンにストップリング、キャノピーの順に通す。
- ・チェーン先端にチェーン引掛具を取付ける。

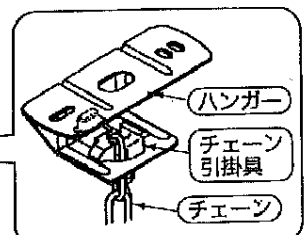
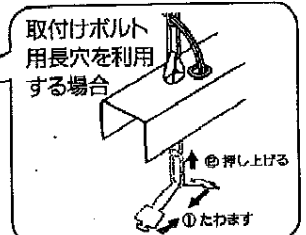


5. 電源線の接続

- ・電源線とリード線を絶縁処理を確実に施して接続する。  
接続が不完全な場合は火災の原因となります。

6. キャノピーの固定

- ・キャノピーを天井面に押し当て、ストップリングをチェーン引掛具の下端にはめ込み、キャノピーを固定する。



- ・リード線をチェーン引掛具の中を通す。
- ・チェーン引掛具を持って器具を持ち上げ、チェーン引掛具をハンガーに引掛ける。  
取付が不完全な場合は落下の原因となります。

## 施工説明

お客様へ、この説明書は必ず保管ください。

- ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。


## 安全に関するご注意

### 警告

- 吊具を改造しない。落下の原因となります。

### 注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- 3～5年に1回は、工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換してください。

お手入れ  **注意** 必ず電源を切って行なってください。感電の原因となります。

- 吊具の清掃について……………
- 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンでふかないでください。変色・変質の原因となります。